

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復師学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	生物学・生化学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	前期	教室名	第2校舎201
担 当 教 員	西村 康悦	実務経験とその関連資格	(実務経験) 1985~現在 大阪府内高等学校にて教諭(理科) (関連資格) 高等学校教諭一種(理科)			

《授業科目における学習内容》

細胞の成り立ちや細胞分裂の様式、遺伝の法則など生物学の基礎的な知識を学ぶ。また、生物を構成する物質の基本的性質を学び、代謝や全身超越機構を理解する。

《成績評価の方法と基準》

定期試験:70%

出席点:20点

平常点(授業態度や小テスト):10点

《使用教材(教科書)及び参考図書》

配布資料

《授業外における学習方法》

毎講義に配布する資料を復習し、理解できない部分は担当教員に質問に来てください。

《履修に当たっての留意点》

高校生物のおさらいを中心に、専門科目の解剖学・生理学のさらなる理解につなげる基礎科目として授業を展開する。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回 講義形式	授業を通じての到達目標	生物の特徴と、分類・進化について理解する。	配布資料 PC プロジェクター	講義の復習
	各コマにおける授業予定	生物の特徴と、分類・進化について。		
第2回 講義形式	授業を通じての到達目標	細胞の種類と細胞小器官のはたらきについて理解する。	配布資料 PC プロジェクター	講義の復習
	各コマにおける授業予定	細胞の種類と細胞小器官のはたらきについて。		
第3回 講義形式	授業を通じての到達目標	代謝、呼吸と光合成について理解する。	配布資料 PC プロジェクター	講義の復習
	各コマにおける授業予定	代謝、呼吸と光合成について。		
第4回 講義形式	授業を通じての到達目標	体細胞分裂と減数分裂について理解する。	配布資料 PC プロジェクター	講義の復習
	各コマにおける授業予定	体細胞分裂と減数分裂について。		
第5回 講義形式	授業を通じての到達目標	メンデルの法則について理解する。	配布資料 PC プロジェクター	講義の復習
	各コマにおける授業予定	メンデルの法則について。		

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回 講義形式	授業を通じての到達目標	恒常性と体液について理解する。	配布資料 PC プロジェクター	講義の復習
	各コマにおける授業予定	恒常性と体液について。		
第7回 講義形式	授業を通じての到達目標	肝臓と腎臓について理解する。	配布資料 PC プロジェクター	講義の復習
	各コマにおける授業予定	肝臓と腎臓について。		
第8回 講義形式	授業を通じての到達目標	神経細胞の構造と機能について理解する。	配布資料 PC プロジェクター	講義の復習
	各コマにおける授業予定	神経細胞の構造と機能について。		
第9回 講義形式	授業を通じての到達目標	神経系の分類とはたらきについて理解する。	配布資料 PC プロジェクター	講義の復習
	各コマにおける授業予定	神経系の分類とはたらきについて。		
第10回 講義形式	授業を通じての到達目標	内分泌系について理解する。	配布資料 PC プロジェクター	講義の復習
	各コマにおける授業予定	内分泌系について。		
第11回 講義形式	授業を通じての到達目標	免疫機能について理解する。	配布資料 PC プロジェクター	講義の復習
	各コマにおける授業予定	免疫機能について。		
第12回 講義形式	授業を通じての到達目標	生物を構成する物質について理解する。	配布資料 PC プロジェクター	講義の復習
	各コマにおける授業予定	生物を構成する物質について。		
第13回 講義形式	授業を通じての到達目標	タンパク質の性質とはたらきについて理解する。	配布資料 PC プロジェクター	講義の復習
	各コマにおける授業予定	タンパク質の性質とはたらきについて。		
第14回 講義形式	授業を通じての到達目標	核酸の構造と性質について理解する。	配布資料 PC プロジェクター	講義の復習
	各コマにおける授業予定	核酸の構造と性質について。		
第15回 講義形式	授業を通じての到達目標	受容器について理解する。	配布資料 PC プロジェクター	講義の復習
	各コマにおける授業予定	受容器について。		